

教えて！あつぶるホーム



あつぶる太郎さん（仮名）は今度あつぶるホームを利用したいと考えてますが、少し不安があります。ホームの事を教えて下さい。

質問 どこにありますか？

答え 有田川町庄というところにあり、ホームの前にはきび森の保育所、近くには花の里公園があります。

質問 男女で住むところは分かれていますか？

答え 男性と女性の住居は分かれています。男性の方をすまいのホーム、女性の方をあつぶるホームと言います。一緒になることはありません。

質問 今は何人の方が利用していますか？

答え 男性は七人、女性は六名の方が常時利用しています。現在は満室ですが、シートステイでの利用は可能です。男性では一名、女性では二名の利用が可能となっています。太郎さんが利用するとなると、シートステイでの利用となります。

質問 食事はどうなっていますか？

答え ホームには利用者のお世話をしてくれるキーパーさんが昼夜常駐しています。朝食、昼食（土、日、祭日のみ）、夕食を作つて提供してくれます。

質問 外出は自由ですか？

答え 基本自宅に居る時と同じです。一人で外出できる方は、近くのコンビニに買い物に行つてもいいし、健康のために散歩に出かけるのも自由です。



質問 利用する部屋は個室ですか？

答え 各利用者の部屋もシートステイの部屋も全て個室で、個人のプライベートは完全に守られています。また、部屋にはテレビ、ベッド、寝具等が備えられていて、利用時は洗面用品、着替え、部屋着等があれば充分です。

質問 色々決まりごとはあるのですか？

答え 一番の決まりごとは、他の利用者に迷惑を掛けないことです。たとえば、夜中に廊下を歩き回ったり、大声を出したり、人の部屋に勝手に入ることなどです。

すまいるホーム外観
(男性)



あつぶるホーム外観
(女性)



つくしだより

第32号

(2023年3月)



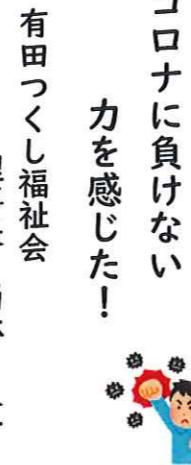
社会福祉法人 有田つくし福祉会 発行

TEL 0737-64-1866 FAX 0737-64-1867

令和4年度もコロナで振り回されました。昨年5月につくし共同作業所で陽性者が出て作業所閉鎖、その後早月農園やあつぶるホーム（グリープホーム）でも閉鎖がありました。ホームでは、キーパーが24時間体制の特別シフトを組み、防護服にマスク、フェイスシールドの完全防護で支援を続けました。陰性陽性にかかるわらず、療養期間が終わるまでだろうと心配しましたが、みんなルールを守つて本当に良く頑張つてくれました。胸が熱くなりました。

コロナが少し落ち着いた時期を見計らい、3年ぶりにオリーブ秋祭りや、運動会に代わる行事として初めての交流会が実現しました。2年間すべての行事が中止となり、新しい

コロナに負けない力を感じた！



利用者さんや職員の顔も分からぬ状況でしたので、新しい利用者さんや保護者にとって3事業所の全員が集まれたのは、お互いを知る良い機会となりました。

交流会は湯浅えき歳で開催。新しい利用者さんは緊張した様子でしたが、しっかりと自己紹介してくれました。自然と大きな拍手が起り、舞台にも笑顔の花が咲きました。

そして次は動画による各事業所の仕事や生活の紹介です。同じ法人でも他の事業所の様子を知る機会はほとんどないので、皆さん食い入るように見てくださいました。

「ノウフク・アワード2022」優秀賞を受賞！
的なファイナーレとなりました。保護者会と相談しながら進めた初めての利用者交流会は実り多いものとなりました。これから大切にしたい行事がまた一つ誕生しました。

笑顔がいっぱい



からだをほぐすエクササイズ



そして、イスに座ったままできる体操の運動を楽しみ、最後は特別ゲストの音楽療法士さん3名による楽器演奏とトークタイムとなりました。リクエストした大好きな曲が流れる

と舞台に上がって歌う人も出て大盛況。アンコールでは、利用者さんが次々に歌い踊り、笑顔いっぱいの感動

がありました。

来年度もどうぞよろしくお願いします。

コロナに負けない大きな力を感じる一年ともなりました。

来年度もどうぞよろしくお願いします。

コロナに苦しめられた一年でした

が、コロナに負けない大きな力を感じます。

来年度もどうぞよろしくお願いします。

コロナが少し落ち着いた時期を見計らい、3年ぶりにオリーブ秋祭りや、運動会に代わる行事として初めての交流会が実現しました。2年間すべての行事が中止となり、新しい

コロナに負けない力を感じた！

力を感じた！

的なファイナーレとなりました。保護者会と相談しながら進めた初めての利用者交流会は実り多いものとなりました。これから大切にしたい行事がまた一つ誕生しました。

利用者募集のご案内

家庭用品の下請け作業やパン販売、さをり織りの製品づくりなどの仕事をするつくし共同作業所、オシャレなお店でパンの製造と販売、喫茶コーカーとパン販売も行うカフェ&ベーカリー「オリーブ、みかん・八朔を中心季節の野菜作りと販売、農産物の加工やパン販売を行う早月農園。有田つくし福祉会では、これら特色のある3事業所で、利用者さんが毎日笑顔で仕事に励んでいます。3事業所とも利用の枠があり、入所可能です。まずは「一報ください。

連絡先：有田地域支援センターつくし

TEL:0737-52-6161

早月農園ニュース

「ノウフク・アワード2022」

早月農園「優秀賞」に輝く!!



このたび、早月農園が全国表彰されました。「ノウフク・アワード」とは、農林水産省・厚生労働省をはじめとする関係省庁や関係団体により設立された「農福連携等応援コンソーシアム」が主催する、農福連携を推進するための取り組みです。

ノウフク・アワードでは、「人を耕す」「地域を耕す」「未来を耕す」という3つのキーワードを評価軸として審査を行い、優秀団体を表彰しております。3回目の開催となる今回は、グランプリや優秀賞など二十三団体が選定されました。



表彰状をもらいました♪やったね！

早月農園は平成24年に開所して以来、農業を通じて多様な人々の活躍の場が広がる取り組みや、農業をはじめとした地域課題を共有した取り組みを行っています。この度の「優秀賞」は、今日までの農福連携の取り組みが評価され受賞に至り、大変うれしくみんな喜んでいます。

避難訓練 地震・津波を想定して



地震・津波が来る想定で、高台まで避難する訓練を行いました。有本店長の話をみんな真剣に聞き、振興局の駐車場まで歩きました。

その後、消火器の使い方を教えてもらいました。

☆新商品の紹介☆

コーヒーブレッド
コーヒー味のふわふわブレッド♪
ほろ苦さの中に甘さもあり、食べやすいパンです。

ハチミツちぎりパン
やわらか~いパンからはちみつがじゅわっとしみ出してきます♪カリカリっとザラメがアクセントに！



「ノウフク・アワード」授賞式

2月15日(水)東京都の深川江戸資料館で

「ノウフク・アワード2022表彰式・シンボジウム」が開催され、早月農園から泉施設長と大辻支援員が参加し、表彰状をいただきしました。農福連携等応援コンソーシアムの皆川会長、ノウフクアンバサダーの城島茂さんをはじめとした来賓の方々より祝辞をいただきました。

早月農園は今後も多様性のある共生社会の実現に向け、農福連携の取り組みをさらに広げる活動を行っていきます。



八朔を寄付して頂きました！

2月末に近隣農家の温井さんより八朔の寄付をいただきました。温井さんは以前から温州みかんの取引先としても早月農園の農福連携に大きく関わって頂いています。頂いた八朔は販売やジャム・マーマレードに加工するなど活用させて頂きます。本当にありがとうございました。



つくし共同作業所ニュース

三年ぶりの忘年会

十二月、つくし共同作業所では三年ぶりとなる利用者の忘年会を開催しました。

広いスペースを確保して、感染対策を十分考えながら、美味しい食事をいただきました。毎回盛り上がるカラオケはしませんでしたが、作業所の外での食事は新鮮でした。

利用者さんが開会の挨拶や乾杯の音頭もとつてくれました。長い原稿もしっかりと読んでくれたり、アドリブで上手なスピーチを披露してくれたのは見事でした。

食事をはじめて、しばらくは静かだったみんなでしたが、前菜に出たナマコをかみしめながら、「これ何やろ? クラゲ?」など、話に花が咲き始め、和氣あいあいと食事を楽しむ



開会のあいさつ

掲示板を寄贈いただきました

つくし共同作業所の生活介護を利用されたいた故出口梅子様のご家族より、作業所で何か役立つものと大きな掲示板を寄贈いただきました。

早速、つくし福祉会のイベントの写真を多数貼せて頂きました。これらもつくしの歩みを積極的に飾っていこうと思っています。

出口梅子様 並びにご遺族の皆様 ありがとうございました。



景品ゲット！

オリーブニュース

14周年フェア!
店内はお客様でいっぱい



3年ぶりの秋祭り
あいさつ緊張したよ



忘年会 全員集合！
サプライズで西林理事長と長尾理事がサンタに！！

